

第1回中学校区学園化構想第2ステージ検討委員会議事録 概要版

日 時	平成28年6月6日(月) 15:00 ~ 16:50
場 所	掛川市教育委員会 会議室
内 容	
<p>1 開 会</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 委員委嘱</p> <p>(1) 委員会規程について</p> <p>(2) 委員長、副委員長の指名</p> <p>(3) 自己紹介、事務局紹介</p> <p>＜委員長より＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・掛川市は、市全体で住みやすい街である。</li> <li>・学園化第2ステージは、人口減少と切り離せない問題である。したがって、全ての人が万歳とは言えない問題である。</li> <li>・自分の地域がどうなるかというローカルな視点ではなく、掛川市全体がどうなるか、学園全体がどうなるかという視点で、最もいい形で教育が行えるような環境になるにはどうしたらよいかを大切にしていきたい。</li> <li>・学校は、未来を生きる子どもたちにあるための施設である。視点を今に置くのではなく、少なくとも10年後、20年後に視点をおかなければならない。</li> <li>・視点を先において、未来の子どもたちにとって何が一番必要かが重要である。</li> <li>・上記の点を心にとめながら、今後の議論をしてほしい。</li> </ul> <p>4 協議事項</p> <p>(1) 中学校区学園化構想第2ステージの検討について</p> <p>ア これまでの掛川市の取組と今後の考え方</p> <p>イ 小中一貫教育について</p> <p>ウ 市内の小中学校の現状</p> <p>(2) 意見交換(抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は、学校支援地域本部として、地域コーディネーターが中心となって、地域が学校に入って活動している。今度は、学校が地域に出て、地域を愛する活動をさらに行っていくらどうか。</li> <li>・まちづくり協議会、福祉、子ども育成支援協議会など様々な会があるが、役員はほとんど同じ人が兼ねている。また、会議は違うが、やっていることはほとんど一緒である。それぞれの会の趣旨や将来構想について、方向づけを持ってやっていきたい。</li> <li>・2020年、2030年の世界で、掛川市はどのような街を目指しているのかイメージをしないとけない。</li> <li>・地域で子どもを育てるという学園化のメリットがとても感じられる。</li> <li>・小中一貫教育のイメージがまだまだ難しい。</li> <li>・原泉小の統合に関わって、メリットとデメリットはもちろん両方あったけど、メリットが大きかったと感じている。</li> <li>・適正規模、適正配置の着地点を、どういうふうにするか見えてくると良い。</li> <li>・幼稚園の再編がからんできている。</li> <li>・学園化の土台がしっかりしている。保育園部や幼稚園部の保護者を巻き込むことができればさらによくなる。</li> </ul>	

- ・掛川市は、子育てしやすい街、家庭教育がしやすい街になってほしい。
- ・保護者をつなぐ仕組みが必要である。新潟県では、学校に保護者が悩みを打ち明ける場所がある。対応者は教員ではない。
- ・まだまだ9学園の取り組み方が違うのに、もう第2ステージなのかという意識がある。
- ・同じ中学校区の小学校同士のコミュニケーションが少ないのではないか。
- ・小学校は、その地区で生まれた子どもが行くイメージである。中学校は、選ぶことができる時代になっている。地元に行くからこそその良さを前面に出していきたい。
- ・この委員会は小中一貫教育を主に検討するが、重点施策3にもあるように、その前提として、マクロの視点で人口流出等の問題も頭に入れていかなければいけないと思う。
- ・第1ステージの成果の検証が必要か。地区によって様々な動きがある。それを踏まえて、方向性を定めていくことも必要ではないか。
- ・「学校が無くなる」 → 「太陽が無くなる」 確かにそうだけでも、そうではなくて、「魅力ある新たな太陽を作る」という視点なら、さらに良い学校ができるのではないか。
- ・「新たな太陽の存在になる魅力いっぱいの学校を作っていく」という視点で、地域の意見を聞きながら、保護者の方に「ぜひ、この学校に通わせたい」と思ってもらえれば、太陽が無くなるというレベルにはならないのではないか。
- ・今回は、もう少し具体的に検討していきたい。対症的に対処していけば、ますます複雑になってしまい、力が分散されて、地域の力も出なくなってしまう。
- ・この委員会は、新しい学校を作る際の着地点をどうするか考えていく会である。
- ・掛川の将来のために、最も良い新たら学校をどのように作っていけば良いか、議論していきたい。

## 5 連絡事項

- (1) 第2回委員会の内容について
- (2) 今後の予定について

第2回 平成28年7月11日（月）午後3時から 市教委2階会議室

## 6 閉会